入学時特別増額貸与奨学金に係る貸与総額増額願

独立行政法人　日本学生支援機構理事長　殿

私は、第二種奨学金（基本月額）に加えて入学時特別増額貸与奨学金を下記のとおり増額することを願い出ます。

つきましては、返還誓約書（兼個人信用情報の取扱いに関する同意書）で確認し、誓約した内容に加えて、入学時特別増額貸与奨学金の増額に係る一切の債務に関しても、確認書並びに返還誓約書（兼個人信用情報の取扱いに関する同意書）及び日本学生支援機構諸規程の取扱いに従うことを誓約します。

太枠線内及び必要事項は正確に、もれなく記入のうえ学校に提出してください。

提出日	20　年　月　日		
採用種別（該当に○）	予約　定期　緊急・応急	第二種奨学生番号（採用前は記入不要）	8 2 4 - 0 -
在学校	埼玉　大学(院)　短期大学　学校	学部　課程	学科(科)　研究科　年次　学年
フリガナ 氏名	印	生年月日	(西暦)　年　月　日生

「増額後の借用合計金額」を訂正する場合は本人印を押印してください。
（増額後の借用合計金額を訂正する場合以外は本人印は不要です。）

希望する貸与額（スカラネット等申込時に選択した金額）　いずれかを○で囲む									10万　20万　30万　40万　50万
増額後の借用合計金額計算式	第二種奨学金(月額)の貸与総額					＋	希望する入学時特別増額貸与額	＝	増額後の借用金額(予定)
	第二種奨学金貸与月額	万円	×	貸与月数	か月		万円		万円
増額後の借用合計金額（算出した増額後の借用金額を右詰めで記入する）							万 0 0 0 0 円		

保証制度（必須）（第二種奨学金(月額)で選択した保証制度に☑をする）		1.機関保証加入者は、貸与総額の増額に伴い保証料月額が変更となります。 2.人的保証の場合は、連帯保証人・保証人それぞれの署名と実印での押印及び添付書類として印鑑証明書が必要です。連帯保証人欄・保証人欄の訂正には、二重線で消した上部に各々の訂正印が必要です。
☐ 機関保証		今後貸与を受ける奨学金の保証を、引き続き日本国際教育支援協会に委託しますので、保証料は貸与金額から日本学生支援機構が差し引いて同協会に支払うこととしてください。
☐ 人的保証	連帯保証人	私は、第二種奨学金（基本月額）に加えて上記の入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けることにより、2024年度採用となる第二種奨学金の貸与総額が増加することを承諾し、本人が負担する一切の債務につき、奨学金の返還完了まで本人と連帯して保証し、関係法令及び返還誓約書等にしたがって債務履行の責を負います。
		〒　住所　電話番号　実印　氏名　(西暦)　生年月日　年　月　日生
	保証人	私は、第二種奨学金（基本月額）に加えて上記の入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けることにより、2024年度採用となる第二種奨学金の貸与総額が増加することを承諾し、本人が負担する一切の債務につき、本人が返還すべき返還未済額の２分の１を保証し、関係法令及び返還誓約書等にしたがって債務履行の責を負います。
		〒　住所　電話番号　実印　氏名　(西暦)　生年月日　年　月　日生

上記の願出を適当と認めます。

(学校の証明)　年　月　日

学校名　埼玉大学

関係課長(※)　学長　坂井　貴文

※証明者は課長相当職以上の方としてください。

学校番号	103004　－　00
学校電話番号	048-858-3033
担当者名	奨学支援担当

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は，奨学金貸与業務（返還業務を含む）のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において，当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む）が，学校，金融機関，業務委託先及び文部科学省に必要に応じて提供されますが，その他の目的には利用されません。機関保証加入者については，機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また，行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は，適正な範囲内においてあなたの情報が必要に応じて提供されますが，その他の目的には利用されません。

(24.04)